

東地協 2019 春闘推進集会

最大の課題は“格差是正”!

県内水準「底上げ」の“けん引役”を

いよいよ 2019 春季生活闘争が本格化しようとする中、連合高知東地域協議会は、2月18日から“2019 春季生活闘争推進集会”をエリア内5カ所(2/18 南国市、2/19 室戸市、2/20 安芸市、2/21 本山町、2/22 高知市)で開催した。この集会は、2月14日に行われた連合高知第59回地方委員会で確認された「2019 春季生活闘争方針」について組織全体で意思統一を図るために行われたもの。

開催にあたって白木議長は「景気回復の実感がない中、私たち組織労働者が先頭に立って今春闘を闘い、底上げ・底支え、格差是正を社会全体に波及させていこう。また、この闘いを来る政治決戦につなげていこう」とあいさつした。



嶺北集会の様子

賃上げの“継続”と“広がり”を!

方針の説明では、連合高知の目標について「今春闘は、“昨年の全国水準との格差や県内における規模間格

差に一定の歯止めをかける状況”を継続し、かつ、広げていくこと」とした。その上に、①地域間・規模間・雇用形態間・男女間格差の是正、

②賃金労働条件の相場形成に向けた社会的発信の強化、③春闘結果を最賃につなげて県内労働者全体の底上げを図ること、④すべての労働者の立場に立った働き方の見直しを法に先がけて取り組み、社会的なけん引役を果たすこと、が大きな課題と説明された。(それぞれの課題に関する具体的な取り組みの内容は下記のとおり)

各組織からの取り組み報告では、J P 労組(南国市)、林野労組(安芸市)、サニーフーズ労組・高知県職労(高知市)から、それぞれの組織で抱える課題に対する闘いの決意が表明された。

〈連合高知の要求内容〉

- 要求基準額
【月額要求】平均要求額 12,800円基準
【時間額要求】すべての県内労働者の
高卒初任給 時給1,050円以上
- 一時金の取り組み
・正社員年間最低「4.5ヶ月：百万円以上」
・非正規労働者の一時金制度化・拡充
- すべての労働者の立場にたった働き方の見直し
・36協定の適正運用、労働時間の適正管理
年休5日取得の徹底、均等均衡待遇の実現など
- ワークルールの確立
・外国人労働者の権利保護など
- 男女平等社会実現に向けた取り組み
- ワーク・ライフ・バランスの実現

推進集会における課題提起の内容(骨子)

《格差是正について》

- (1) 「各構成組織における“めざすべき賃金水準”の追求と、地域における“最低到達水準”“あるべき賃金水準”を組み合わせた闘い。
- (2) 統一要求基準額の設定
- (3) 男女間格差については、均等・均衡待遇の実現などを通じて男女間処遇格差の是正を図る。

《相場形成・社会発信について》

- (1) 各構成組織においては、県内の“あるべき賃金水準の相場づくり”を意識した交渉を進めていく。
- (2) 賃金決定の波及効果を最大化するために、街頭行動、「クラシノソ

コアゲ応援団! RENGU キャンペーン」、マスコミへの意見広告など社会的アピールを展開する。

《最賃との連携について》

- (1) 企業内最低賃金制度の協定化。
- (2) 春闘の成果を地域別最低賃金・特定(産別)最低賃金の審議に反映させながら、県内労働者全体の賃金水準の引き上げをめざす。

《働き方の見直しについて》

- (1) 「長時間労働の是正」や「同一労働同一賃金」の実現に向けた職場点検活動を基軸に取り組みながら、

県内すべての高卒初任給

こんなに違う高卒初任給 時給1,050円以上を!

連合高知は「底上げ・底支え」「格差是正」をめざします
時給1,050円は、連合2018「賃金・一時金・退職金調査」速報値より主要組合の高卒初任給の平均に2%分を上乗せした額172,500円を厚生労働省「賃金構造基本統計調査」の所定内労働時間数全国平均165時間で時給換算したものです。2017賃金構造基本統計調査によると、高知県の平均初任給は155,800円。東京と比べると、約17,000円もの格差があります。

それを社会的な運動にしていく。

【重点課題】

- ①労働時間の上限規制と36協定の点検、②すべての労働者を対象にした労働時間の客観的把握、③年次有給休暇の取得促進(取得義務化の点検)、④無期転換ルールの周知や転換促進、⑤雇用形態間の不合理な労働条件の点検・改善